

ぜん ぎょう じ
善巧寺報

5 月号



月刊 ● 善巧寺報

〒344-0032 埼玉県春日部市備後東4丁目1番17号
TEL 048(734)7660
榎本明覚



▼二〇二三年五月一日▲

東京教区の食材

～ お 茶 ～

定例法座

毎月
十一日

◎五月十一日(木)

午後二時～三時半

於 法輪会館

『阿弥陀経』の

聴衆たち

長野善光寺様にご安置されていた賓頭盧(びんずる)尊者像が盗難に遭った事が報道されました。この像を撫でると撫でた場所が治癒するという俗信が江戸時代にはすであつたようで、小林一茶の俳句には、

梅咲くや 手垢に光る

なでぼとけ

とあります。二百年以上も毎日参拝者に撫でられ続けていたので、善光寺の賓頭盧さんのお

顔は目鼻口が摩耗してもともとどんな風貌だったかもよくわからなくなってしまうています(後日無事返還されたようので何よりでした)。

さてこの賓頭盧さん、当寺彼岸会や永代経法要等でお勤めする『仏説阿弥陀経』にも聴衆の一人としてお名前だけ登場します。今回は、極楽浄土の莊嚴と阿弥陀仏について宣べられたお釈迦さまの説法(『仏説阿弥陀経』)を聴聞された仏弟子方、菩薩方、そして神様方について、その人物像と背景についてお話いたします。

※法座終了後、三十分程度境内清掃奉仕を行います。ご協力いただける方は作業しやすい服装でお越しください。

みほとけ会月例会

※ ZOOM ミーティング ※

開催日時は、

毎月第一木曜日、第三木曜日

午後八時～

参加ご希望の方は、

jettidget@gmail.com

まで

開催当日午後五時頃に、招待メールを送信いたします。

現在は、問題になっている「新しい領解文」と旧来の「領解文」の比較検討をしています。そしてみほとけ会の領解文を参加者で作っていくプロジェクトを開始しました。この問題についての詳細は、

<https://note.com/youge/>

をご参照下さい。



令和五年 総永代経法要

万緑のみぎり、本年も永代経の季節となりました。
お浄土に往生された方々のご遺徳を偲びつつ、仏の大慈悲が
常にわたくしたちに注がれている事を味わわせて頂きましょう

〰 期 日 〰

五月二十一日(日)

〰 日 程 〰

十一時 法要(於 本堂)

『仏説阿弥陀経』

引き続き 法話

「南無阿弥陀仏のご信心」

十二時半 終了

※念のため感染対策としてお齋
は中止、時間短縮規模縮小で行
います。準備の都合上、同封の
ハガキに出欠の有無と参拜人数
を記入頂き、五月十五日(月)ま
でにご投函賜りたく存じます。



◆◆春日部だより◆◆
◎昼は暑いくらい、朝夕は冷える寒暖差の激しさで体調を崩しやすい日が続いております。つい油断すると「寒っ」となりがち。いつも側に羽織れるものを一枚用意しておくといいでしょう。住職はカーディガンとチヨアジャケットをスタンバイさせております。お身体どうぞご自愛のほどを。

